

令和2年12月25日

保護者様

横浜市立並木第一小学校
校長 川村真弘

2020年12月25日

～すべての人に深く感謝申し上げます～

今年の今頃は、およそ2020年がこのような状況になるとは想像さえしていませんでした。しかし、令和元年度末と令和2年度4月スタートから所謂「正体の見えない・未来の見えない・正解が見えない」と称される感染症が世界中を席卷しました。

そのような中、本日、2020年最終の登校日を無事迎えることが出来ました。子どもたち、保護者、地域の皆様に戴いた多くのご理解、ご協力に改めまして、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。そして改めて「病気・不安・差別の感染」を恐れ、厳しく律し、正しい人権意識の醸成を皆様と誓う節目としたいと思えます。

さて、今年度は、まず自宅学習でスタートしました。6月になり、授業は再開したものの分散登校・午前授業が続きました。やがて、長雨と寒い7月を味わい、8月からの猛暑で感染症対策と熱中症対策同時進行が始まり、初めての短い2週間の夏休みもありました。冬の今は、暖房と換気の同時進行で感染症対策を続けているところです。

この期間、様々な工夫をして授業時数を確保し、本校では現在、規準相当の学習時間を取り戻すことができています。ひとえに、子どもたち、保護者の皆様のご理解のおかげです。重ねてお礼申し上げます。

私は校長として、約束を守り、我慢し、頑張っている子どもたちを、誰よりも何よりも一番にほめてあげたいと思えます。私たちの自慢の子どもたちです。

来たる2021年が皆様にとりましてよい一年となりますよう心より祈念いたします。

感染症によりお亡くなりになられた方々に衷心よりご冥福をお祈りし、ご家族の皆様にお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

また、感染症拡大防止に尽力されている医療・介護従事者、関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。
横浜市立並木第一小学校教職員一同